

CEATEC AWARD 2011 安心・安全ネットワーク部門「グランプリ」受賞

2011年10月4～8日に幕張メッセで開催されたCEATEC JAPAN 2011において、ドコモの「モバイル空間統計」は2011年10月6日、CEATEC AWARD 安心・安全ネットワーク部門の「グランプリ」を受賞しました。CEATEC AWARDは、CEATEC JAPANに展示される数多くの製品・サービスの中から特に優れた展示・発表に対して贈られるものです。IT・エレクトロニクスの専門家によるCEATEC AWARD審査委員会が、①豊かで夢のある生活・社会部門、②安心・安全ネットワーク部門、③省エネ・創エネ・蓄エネ部門の各部門からグランプリ各1点と準グランプリおよび審査員特別賞を選考します。今回受賞しました安心・安全ネットワーク部門では、セキュリティが確保され安定的なクラウドサービス、安心安全の確保に貢献する情報通信技術・システム、有事の際でも正常に機能を確保する技術・システムなどが審査の対象となり、その新規性、独創性、市場性、耐久性などが評価のポイントとなりました。

グランプリを受賞したモバイル空間統計は、携帯電話サービスをお客様に提供するために必要なネットワークの運用データから、携帯電話ユーザのプライバシーを厳重に保護しつつ作成する人口の統計情報です。1時間ごとのエリア別人口や性別・年齢層ごとの人口の構成、地域間の人口の移動の様子などを短期間で推計することができるため、人口統計情報が活用されている公共分野のさまざまな取組みに役立つ可能性があります。

ます。例えば、まちづくりのために交通サービス需要を時間・エリアごとに推計し、将来の公共交通の検討に役立てます。また、防災計画のために首都直下地震における帰宅困難者数を時間・エリアごとに推計し、その支援策の検討に役立てます。今回の受賞では、昼夜の人口の変動など膨大な情報を短期間で分析でき、災害時の帰宅困難者対策などに有効である点が評価されました。

ドコモは、今後も社会の発展を支援できるよう、大学や公共機関とともにモバイル空間統計のさらなる活用に向けた取組みを進め、モバイルの特性を活かした豊かな社会の実現を目指してまいります。

